

清掃のストレスをゼロへ — 迅速な衛生処理を実現

嘔吐物処理剤 **おそうじ番**®

case study

通勤時間帯に駅構内で嘔吐事例が発生した場合

従来の清掃では

- ・悪臭拡散を防ぎながら迅速に処理するのは困難
- ・作業者の心理的・衛生的負担が大きい

おそうじ番散布なら

- ・数分で固化
- ・悪臭を素早く抑制
- ・ほうきで回収し、可燃ごみ*として処分可能

ひと振りで、サッと片付く。そんな快適さをカタチにしました。

木村 俊哉

Toshiya Kimura

京都中央研究所
コーポレート研究部
におい研究グループ
グループ長



高まる衛生対策ニーズ

近年、衛生管理や環境負荷低減を重視する社会的潮流を受け、脱臭技術や安全性に配慮した製品が求められています。とくに医療・介護施設、公共交通機関、飲食施設では悪臭や感染症対策の重要性が高まり、簡易かつ迅速に衛生処理できるツールの需要が拡大しています。

用途としては、駅構内・車両・飲食店など人の多い場所での嘔吐物処理が代表例です。嘔吐物は強い不快臭をとまなうだけでなく、衛生面でも作業者の負担が大きいいため、処理時間の短縮と安全性の確保が求められます。また、感染予防意識の高まりから、抗菌機能を備えた製品が選択される傾向にあります。

振りかけるだけの迅速処理

こうした背景を踏まえて開発されたのが、嘔吐物処理剤「おそうじ番」です。

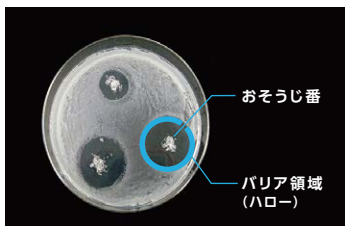


図1 ハロー法による一般細菌に対する抗菌評価結果

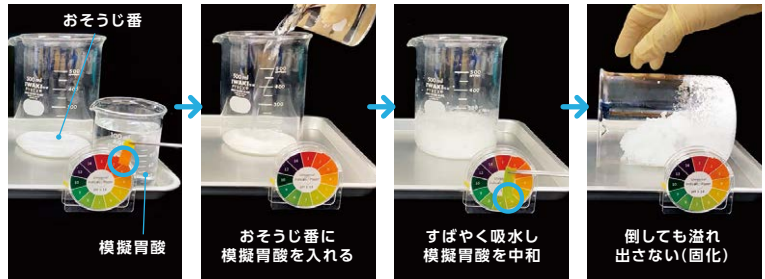


図2 模擬胃酸(pH2)条件下における吸水・中和・固化の様子

本製品は、当社が培ってきた脱臭技術を応用しており、振りかけるだけで悪臭をすばやく抑制します。さらに抗菌剤の配合により、腐敗にとまなう二次臭気の発生を抑える点が特長です(図1)。また、高吸水性基材により水分を吸収し、短時間で固化する設計としています(図2)。

使用法は非常にシンプルです。嘔吐物全体に均一に振りかけ、2~3分置くと水分を吸収して固化します。その後、ほうきでかき集め、可燃ごみ*として処分します。嘔吐物の量に応じて使用量を調整できるため、無駄なく効率的に処理が可能です。

駅構内、飲食店、学校、医療機関、観光施設など、迅速な対応が求められるさまざまな場面で活用が可能です。

多用途展開の可能性

「おそうじ番」は嘔吐物処理にとどまらず、多様な分野での活用が期待され

ています。

USE CASE

☑ 介護・福祉分野

高齢者の嘔吐・排泄トラブル時の衛生負荷軽減や業務効率化への活用。

☑ 飲食業界

ジュースなどの飲料のこぼれ処理や生ごみなどからの異臭発生時の応急対応。

☑ ペット関連分野

動物病院やペットショップでの排泄物処理・消臭用途。

今後も評価試験を重ねながら、より安全性と機能性を高めた製品改良を進めていきます。

おそうじ番 紹介動画

(抗菌・吸水・消臭)

スマホで読み取れるQRコードまたは下記URLからご覧ください
<https://www.youtube.com/watch?v=bwe8ZKJkBE>

*おそうじ番は現在、第一工業製薬が販売しています。



*廃棄に関する注意：廃棄方法は自治体により異なります。血液が混入した場合など例外となることがありますので、各自治体の指示に従ってください。